

# 九州新幹線熊本駅舎デザイン素案に関するご意見の募集について 「悠久なる自然と風格が映える駅」

資料 8

九州新幹線(博多～新八代間)の完成まで4年余りとなり、県内においても本格的な工事が行われています。このたび、九州新幹線を建設している独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構(以下:鉄道・運輸機構)から駅舎のデザイン素案が提示されました。

駅が県民の皆様方に親しまれ、地域づくり等に活かされる駅とするため、これらのデザイン素案についてのご意見をいただき、そのご意見を今後の設計に反映できるよう鉄道・運輸機構に提案して参ります。

つきましては、九州新幹線の熊本駅舎のデザイン素案について、皆様方のご意見をお聞かせください。

## 九州新幹線全体の統一性

きらめく自然と豊かな歴史を未来につなげる“おもてなし”の駅  
九州新幹線の駅舎設計統一コンセプト

### 地元からの要望

熊本の陸の玄関口としての風格と熊本らしい独自性  
訪れる人に親しみと安らぎを感じさせるもの  
ユニバーサルデザインを取り入れた人に優しい駅

### 熊本らしさ

「森の都」「水の都」  
「歴史のまち」「文化のまち」

### 新幹線熊本駅のデザインコンセプト

「悠久なる自然と風格が映える駅」

サブコンセプト 見える駅、感じる駅、優しい駅

### 【外観デザインの考え方】

新幹線熊本駅は、熊本の新しい玄関であり、熊本との出会いの場となるものです。

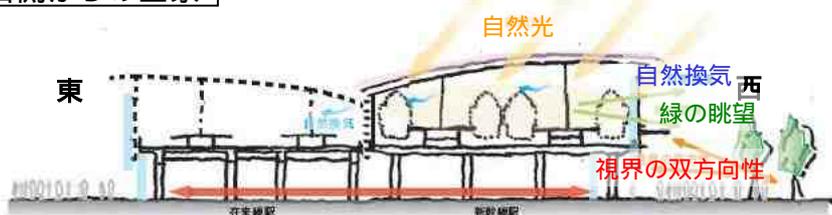
出入口には熊本の歴史の象徴である熊本城をイメージさせる大きな門柱のような柱を設けます。門柱にはさまれた下見板風のガラスの壁は光を反射して水の流れるすがすがしさを思わせるものとします。

駅前広場に向かって大きく張り出した大屋根を設け熊本の雄大な自然を象徴する表現としています。

また、ホームの壁は透明な素材を用い、新幹線から降り立つと熊本の街並みや緑の山並みが眺望でき、また街からは新幹線を眺めることができます構造としています。



### 西側からの全景



在来線駅舎部分  
(未定)

新幹線駅舎部分



熊本城類当御門

断面図



新幹線熊本駅は、現在の在来線熊本駅に平行して西側に新たに整備されます。また新たに西口駅前広場とそれにつながる道路も整備されます。

なお、新幹線開業時には現在の東口駅前広場は暫定整備の状況であり、現在の駅ビルはそのまま利用されています。



西側からの全景

**新幹線駅舎デザインスケジュール**

- 2月 意見募集期間
- 3月 意見取りまとめ
- 4月 県市から意見提示

その後鉄道・運輸機構がデザインを決定、公表

**1階コンコース内観イメージ**

左からエレベータ、西口駅前広場側窓面エスカレーター



[応募・お問合せ先]

募集期間...2月1日(木)~2月28日(水)

記載事項...必ず、応募者の住所氏名連絡先の記載をお願いします。

郵送の応募先...〒862-8570 熊本県熊本市水前寺6丁目18番1号 熊本県土木部 新幹線都市整備総室

ファックスの応募先...FAX 096 - 213 - 1772

電子メールの応募先...shinkanseibi@pref.kumamoto.lg.jp

問い合わせ先...新幹線都市整備総室(TEL096 - 333 - 2527)まで